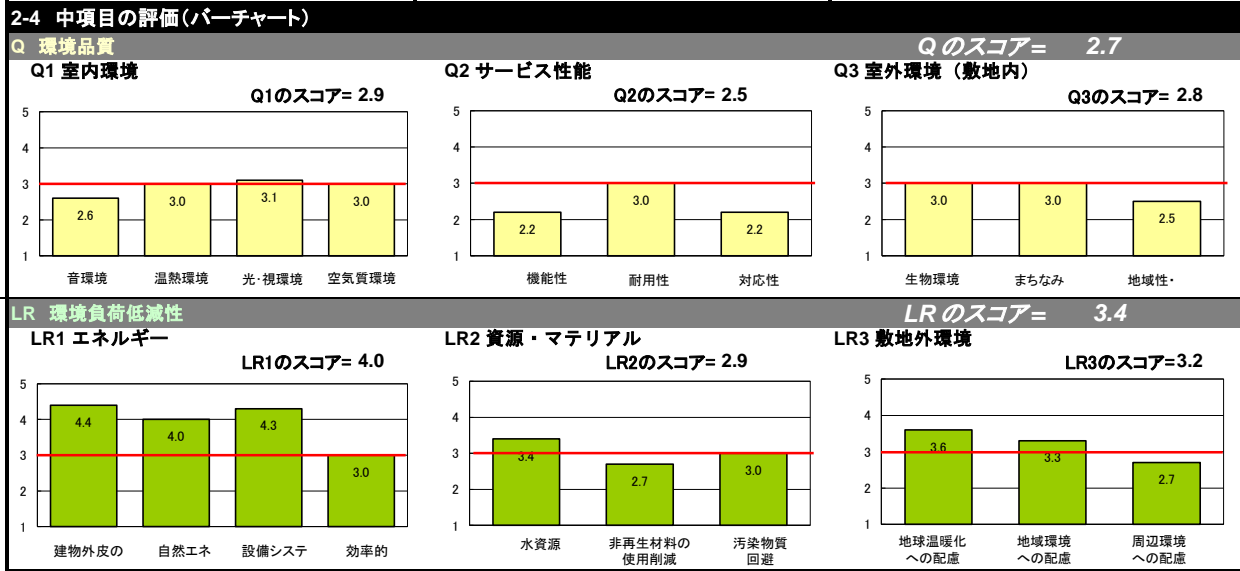
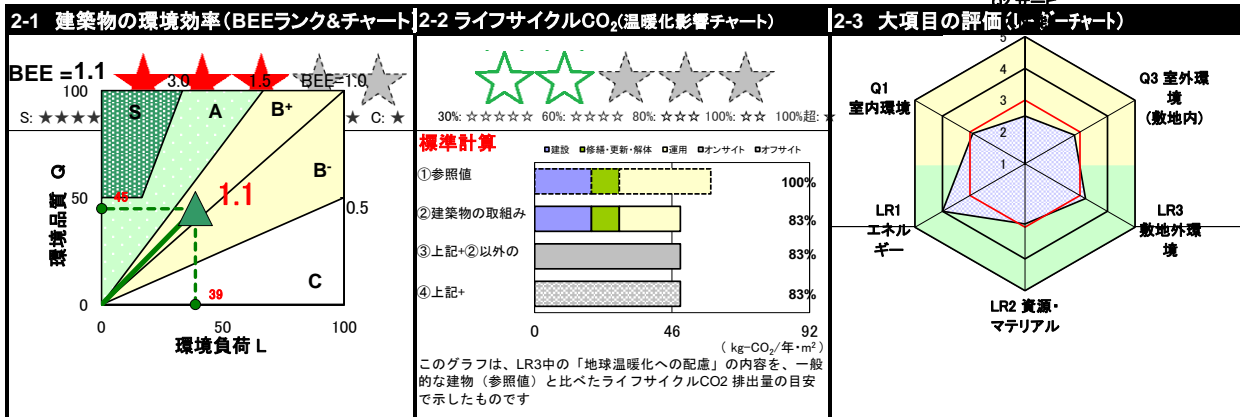


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	親和ハッケー株式会社藤沢LC新築工事	階数	地上2F
建設地	藤沢市菖蒲沢字大谷1116-1の一部他12筆	構造	S造
用途地域	準工業地域,法22条指定地域	平均居住人員	35人
地域区分	7地域	年間使用時間	2,214時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年4月 予定	評価の実施日	2020年6月29日
敷地面積	5,318 m ²	作成者	三和建設(株)一級建築士事務所
建築面積	3,370 m ²	確認日	2020年6月30日
延床面積	3,671 m ²	確認者	三和建設(株)一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
総合	0	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
昼光利用設備としてトップライトを設置している。	十分なリフレッシュスペースを確保している。主要内装仕上材及空調・給排水管は更新必要間隔の長い材料を採用している。	0
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BPlm=0.86, BEIm=0.67 採光利用としてトップライトを採用している。	自動水栓に加えて、節水型便器も採用している。	燃焼機器は使用していない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される